

ケーススタディ： 幼児期と初等教育のための マジックカーペットの開発

センサリーグル社は、イーストサセックス州ハートフィールドにあるセント・メリー・ザ・ヴァージン・チャーチ・オブ・イングランド小学校と密接に連携し、学校の中でも特に低学年向けのマジックカーペットのコンテンツを開発しました。

セント・メリーズの校長であるエマ・モルトビー先生は、2016年9月にマジックカーペットを導入し、今ではこのテクノロジーの大ファンです。



St Mary the Virgin
Church of England School
Learning with love, strength and faith following the example of Jesus

マジックカーペットの魅力は何ですか？

マジックカーペットは、複雑で時に堅苦しいテーマを生き生きとしたものにし、教えることを簡単にしてくれます。



数字、発音、文法などの教科を生き生きと表現し、生徒の興味を引くことができるため、教師は後ろに下がって授業を観察したり、指示したりすることができます。

そのため、生徒の行動をコントロールするよりも、実際の授業の内容に多くの時間を割くことができます。

生徒が夢中になっているので、学習内容だけでなく、さまざまなことに目を向けることができます。例えば生徒の学習行動や社会的交流スキルを見ることができます。

マジックカーペットを使えば、本当に簡単です。マジックカーペットがとても魅力的なので、生徒の関心を引くために苦労する必要がないのです。

つまり、私は一歩下がって、自分のする質問について考えることができます。また、生徒たちにはお互いに鋭い質問を投げかけ合う可能性が生まれます。

マジックカーペットが生徒たちに与える影響について教えてください。

生徒たちはマジックカーペットに夢中になりました。実際に使用した後、子どもたちは帰ってきてこう言いました。「さあ、今度は勉強しなきゃ」と。実は、この1時間、彼らはずっと勉強していたのです。

マジックカーペットのコンテンツは、子どもたちのレベルに合わせ、彼らが理解できるような世界になっていました。

生徒たちはリラックスし、楽しみながら、自分たちが学んでいることにさえ気づいていませんでした。

子どもたちは、ただそれを感じ、それを体験し、それを楽しんでいました。つまり彼らは最高の状態で学んでいたのです。

なぜ子ども達にとって魅力的なのでしょう？

マジックカーペットは、さまざまなタイプの学習者に対応しています。

運動感覚、視覚、聴覚、そして即時のフィードバック - それは、現代の子どもたちがまさに慣れ親しんでいるものです。

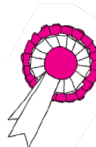


マジックカーペットは、子供たちが体を動かして参加することが出来、子供たちの注目を集めることができます。

私が本当に驚いたのは、子どもたちが夢中になっている時間が長いことです。

マジックカーペットを使うと、子どもたちは体を動かしたり、お互いに話したり、他の生徒が何をしているのか見たりできます。しかも、すぐにフィードバックが得られるのです。

マジックカーペットが授業の役立つと思うのはなぜですか？



マジックカーペットは、授業用のツールとして大きな可能性を秘めています。

まず、運動感覚、聴覚、視覚などを使って、すべての学習者が参加できる点です。また、能力が違って、全員が輪になることができ、全員がアクセスすることができます。

私たちが行っていたアクティビティでは、ブルーム分類学に沿った高次の思考（事実を覚えるだけでなく、概念の分析や評価など）を子どもたちに求めることが出来ました。

マジックカーペットを使うと、低次の思考力と高次の思考力について考えることができます。つまり、私は後ろに下がって観察し、「なぜその子はその答えを選んでいるのか」と問かける事ができ、自然とディスカッションができるようになったのです。

マジックカーペットは、英国のカリキュラムの目標に合致しているのでしょうか？

幼少期のカリキュラムという点では、マジックカーペットはすべてを満たしています。



子どもたちは、手と目の連動、他者への配慮、社会的な交流、そしてコンテンツへの取り組みなど、ナショナルカリキュラムの目標を一度に達成することができますと言えます。

これまでのマジックカーペットの効果はいかがでしたか？

マジックカーペットが長期的にどの程度の効果を発揮するかはわかりませんが、学習への関心、取り組み、意欲を高めるという点では、短期的な目標を確実に達成し、その目標が学習と達成度の向上に直接つながっていると思います。

保護者の方々はどう思っているのでしょうか？

保護者の方々も、教室で使われているテクノロジーに強い関心を持っておられます。

子どもたちが最先端の運動感覚、視覚、聴覚を駆使したカリキュラムにアクセスできることは、保護者の方々の賛同を得ています。

保護者の方々は、マジックカーペットが新しい学習方法であり、子供たちがこの非常に運動学的な教育方法から恩恵を受けることを知り、とても喜んでおられます。



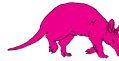
マジックカーペットは、先生の負担をどのように軽減しているのでしょうか？

使いやすく、豊富なコンテンツがあらかじめ用意されているため、計画的な授業や臨時的な授業に利用することができます。

テンプレートをもとに自分専用のアプリを簡単に作成できる柔軟性により、教材が足りなくなることはありません。

また、自分専用のアプリを作成し、パーソナライズすることも可能です。その結果、学校の授業がどのように変化していくかを考えると、とてもわくわくします。

マジックカーペットのアプリについてはどう思われますか？



マジックカーペットのアプリストアは、学校にとってまさに画期的なものです。

学校間の連携が進んでいる今日、マジックカーペットを通じて簡単に教材を共有できるとすれば素晴らしいことです。

先生方は、マジックカーペットのアプリにアクセスし、センサリーグル社の追加された関連アプリを手に入れるだけで、多くの時間を節約することができます。

つまり、他の先生も同じように作らなければならないような資料を作るのに無駄な時間を使う必要がなくなるでしょう。



センサリーグル社は、イーストサセックス州ハートフィールドのセント・メリー・ザ・ヴァージン・チャーチ・オブ・イングランド小学校に、このインタビューをさせていただき、また新しいテクノロジーを学校で受け入れていただいたことに感謝いたします。

マジックカーペットは、あらゆる年齢や能力の学習者を刺激し、参加させることを目的とした、アプリベースのインタラクティブなプロジェクトシステムです。センサリーグル社は、カリキュラムの内容をサポートしながら、生徒がコンテンツを体験し、新しい想像力をもって学ぶことができる貴重な教材となるよう日々努力していきます。

